



# ハンドセラピーのご案内

相模原協同病院 → 作業療法室

## ハンドセラピーとは？

転倒や事故などで、手首や肩の骨折、腱の断裂などにより障害された手が、再度生活の中で**使える手 (Useful hand)** として回復することを目的として、学会認定のセラピストが常駐し、専門的なセラピーを行っています。

## ハンドセラピーの対象者は？

上腕骨近位端骨折

橈骨頭骨折

肘頭骨折

橈骨遠位端骨折

上腕骨通過骨折

手指屈筋・伸筋腱損傷

肘部管症候群

手根管症候群

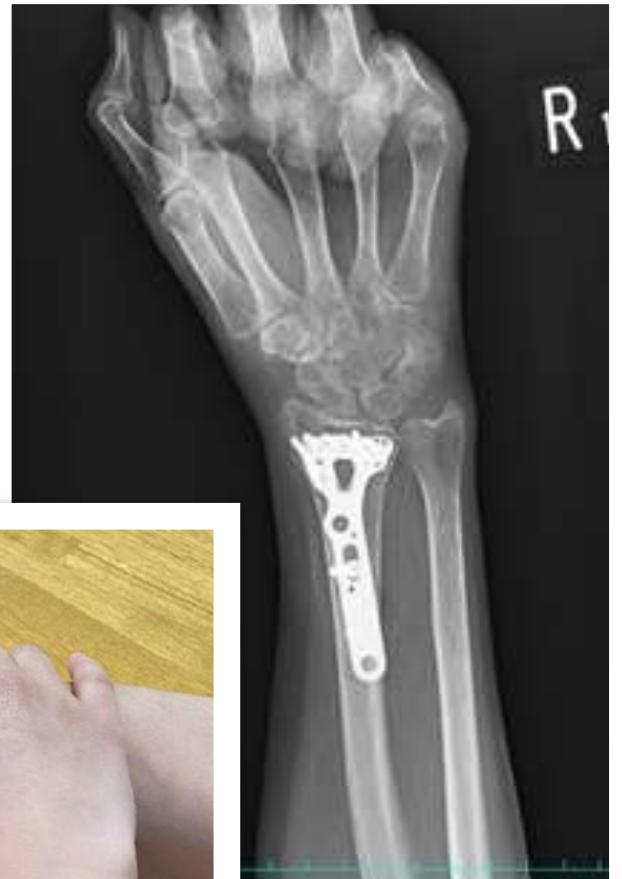
# ハンドセラピーの治療例

## 橈骨遠位端骨折

術翌日よりリハビリを開始し、**安心・安全**に手が使えるようにスプリントを作製します。

術後早期より、**骨折部の安定性や回復の状況**に合わせて関節の可動域訓練を実施していきます。

生活や仕事の中での手の使い方、**自身でできるリハビリ**をお伝えしています。



# スプリント作製風景



## スプリント



患者さんの手に合わせた装具を作製します

## 治療スケジュール(例)

### スケジュール(手術例)



# ハンドセラピーの治療例(ADL訓練)

患者さんの生活に目を向け、日常生活における困難な動作に配慮した訓練も行なっています。

